

広報

えさし 4

2013 (平成 25) 年

今月の主な特集

■平成25年度町政執行方針及び

教育行政執行方針……………2～5 P

■平成25年度当初予算概要……………6 P

■避難所のお知らせ……………10 P

■役場組織の機構図……………14～15 P



球春到来!

まだ雪が少し残っている中、JR北海道硬式野球部が合宿中に小・中学生を対象に野球教室を行いました。

平成25年度 町政執行方針（要約）



はじめに

平成25年第1回江差町議会定例会の開催にあたり、町政執行への私の所信を申し上げ、町議会議員並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

予算編成と町政に挑む基本姿勢

混迷する時代背景の中で私の政治姿勢は、将来に禍根を残さないため常に地域住民の立場に軸足を置き、活力ある産業の育成、雇用の場の確保、そして安全・安心して暮らせる社会の実現を目指してきました。本年度の予算編成は、財政健全化路線の堅持を基本に据えつつも、前例踏襲を捨て、町の抱える課題解決に向け積極的に取り組むこととし、

- ① 老朽化に伴う江差中学校の改築
- ② 安全・安心なまちづくりの推進

- ③ 若者の定住対策、子育て世代への支援
- ④ 地域資源を活用した産業振興、新幹線開業を見据えた観光対策の4項目を重点施策に掲げ予算編成を行いました。

重点施策である4つの事業概要

第1に「老朽化に伴う江差中学校の改築」では、本体工事を平成25・26年度の2カ年計画とし、外構や解体工事も含め27年度までの3カ年計画で取り進めます。



江差中学校新校舎イメージ図

第2に「安全・安心なまちづくりの推進」では東日本大震災を踏まえた防災対策の推進と防災訓練を通じて町民

の防災意識の向上を図ります。

また、地域活動の中核となる町内会・自治会活動を充実させるため、従来の敬老会事業助成や町道などの草刈を行う際の燃料費助成を集約し、活動中の事故に対応するための保険料の一部助成を含めた包括的な支援制度を創設し活動を支援していきます。

第3に「若者の定住対策、子育て世代への支援」では、子供の医療費助成を中学生まで拡大することとし、また、道立江差病院の医師確保に向け、医師への研究資金貸与制度を創設いたします。

更に、長年の懸案であった保育料の見直しを行い、子育て世帯の負担を軽減することとしました。

第4に「地域資源を活用した産業振興、新幹線開業を見据えた観光対策」では、旧朝日小学校校舎を利用した農産加工品開発への継続支援を行い、「えさし海の駅開陽丸」周辺の賑わい創出やトヨタ関連企業との連携による販路拡大に向けた取り組みを引き続き実施していきます。

また、新幹線開業を見据え、エージェント対策や広告媒体を利用したPR活動、観光拠点や市街地活性化の検討、情報発信強化対策として町ホームページのリニューアルを実施します。

経済基盤を持続させる地場産業の振興

観光振興につぎましては、本町の町づくりには欠かせない極めて重要な施策であり、各種観光施設をはじめ、「江

差追分」「姥神大神宮渡御祭」「歴史的街並み」など道内有数の歴史や文化を誇る町であります。

特に3年後の「北海道新幹線開業」を見据えた戦略的観光対策として今年度は分岐点となるものと考えます。

JR江差線については、現在、江差、上ノ国、木古内の3町対策協議会において代替バス運行に対する支援内容等の交渉を重ねていますが、地域住民の足を確保するためだけでなく、新幹線開業に向けた観光振興も念頭に置き協議検討を進めていきます。

農業について、昨年実施した暗渠排水等の農地整備事業は、国の平成24年度予備費で補助採択されましたので、これを繰越し平成25年度で実施することとしています。

また、3年目を迎える産地生産力総合支援事業につぎましては、戦略作物の向上と拡大を目指し、これまで実施してきた施設整備に対する補助等に加え、今年度は、高設イチゴ栽培の生産量の拡大を図るため、培養土購入も補助対象としていきます。

林業について、町有林の植栽、下刈、除間伐等保育事業を中心に国の補助事業を導入しながら、町内森林の適切な維持につとめてきたところであり、本年も保育事業を継続して実施してまいります。

漁業について、多獲性回遊魚種の資源、魚価変動に影響されない漁業づくりを目指し、アワビ、ウニの種苗放流やサケマス増殖事業のほか、檜山産のナマコの人工種苗生産、放流試験事

業について支援するとともに、水産庁の「環境生態系保全活動支援事業」における藻場の造成等、沿岸水産資源の保全育成を図り、安定した漁業経営を目指してまいります。

住民が安心して暮らせる生活環境づくり

町政懇談会は、地域住民の意見や要望、地域課題の把握をはじめ、行政からの情報提供を行う双方向の意見交換の場として、欠かせない取り組みとして継続して実施してまいります。

地域医療につきましては、「道立江差病院」は第二次保健医療福祉圏における唯一の地域センター病院として広域医療を担っていますが、道立病院事業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。北海道は「新たな北海道病院事業改革プラン」を策定し地域医療の確保を図るとしています。新たな病院事業計画がスタートする平成25年度中には、これまで地域として懸案であった分娩再開の見通しが立ったことにより、安心して子どもが産める環境を整うものと期待しているところです。

また、道立病院の医師確保や健全な運営を目指す上で地元としてさらなる支援が必要と判断し、今年度より新たに「医師研究資金貸与制度」を設け、医師確保の支援及び地域医療の充実確保を図ってまいります。

また、重篤患者の救命医療を現場で行い医療機関に搬送できるドクターヘリの導入について、道南ドクターヘリ導入検討会に参画し26年度中の導入に



道立江差病院

ついて協議を進めてまいります。

介護保険につきましては、「第5期介護保険事業計画」に沿った介護保険制度の円滑な運営と、次期計画策定の諸準備を進めてまいります。

地域包括支援センターの業務強化によつて高齢者対策の充実を図ることは、安心安全な地域を創りあげていくうえで欠かせない課題であります。

そのため、1点目として、孤立死を未然に防ぐために、関係課と横断体制を取り、独居老人や老夫婦世帯の実態把握に努めます。

2点目として、認知症高齢者等を地域の皆様にご理解いただき、一緒に支える地域づくりを目標に、講演会や勉強会を開催いたします。

3点目として、町内のケアマネジャーや関係機関と連携した体制作りを目指し、介護給付サービスの適正化に努

めます。

4点目として、介護予防事業を充実し「活動的な85歳」を目指します。

居宅介護支援事業所の充足にあわせ、民間でできるものは民間にお願いすることとし、平成25年度中に江差町ケアプランセンターの廃止を検討してまいります。

また、要援護者が地域から孤立することのないよう、社会福祉協議会や民生委員、町内会や自治会などと連携し、支え合う地域づくりに取り組んでまいります。

障がい者の「サービス等利用計画」を作成する指定特定相談支援事業者の指定を行い、きめ細やかな相談支援体制を図ってまいります。

児童福祉につきましては、近隣町と比較して子どもの医療費の助成範囲が狭いことや保育料が高いことが課題となっております。今年度から重点施策として、子育て環境の充実を図るため、保育料の改定を行うとともに、子どもの医療費の助成を中学生の入院・通院まで拡大し、子育て世代への支援を充実します。

防災対策については、東日本大震災が残した多くの教訓を元に、万が一のための「大地震・津波」等に対する防災対策は強化しなければなりません。地域での防災意識の高揚や対策を図ることにより、更なる防災意識の喚起や自主防災組織の立ち上げについて強化を進めます。

平成25年度につきましては、国道海岸線地区を対象として津波を想定した



防災訓練・防災講演会・グッズ

防災訓練や役場庁舎の災害対策本部移転訓練などを実施する予定であります。町独自の新たな「地域防災計画」の作成、避難所の見直しにつきましても実施する予定です。

消防救急無線のデジタル化の課題であります。本年度は実施設計を行うこととなり、次年度以降は設備事業費として大きな費用負担が発生するため、引き続き、関係機関と協議を重ね、負担軽減を模索してまいります。

町道につきましては、町道小黒部3号通り舗装補修や茂尻排水対策を始め、町政懇談会等で要望のあった箇所の整備に向け、細かな対応に心がけてまいります。橋梁につきましては、現在町道橋が58基ございますが、平成24年度は、長寿命化に向けた点検調査を実施いたしました。平成25年度につきましては、

調査結果に基づき、管理橋梁の「長寿命化修繕計画」の策定を予定しています。

北海道で工事を進めている厚沢部川は河川改修と基架橋の架け替え、田沢川では河川改修が今年度も引き続き工事が実施され、今年度は附帯工事として道路工事を実施する予定でいます。今後とも関係機関との連携強化を図りながら、早期完成を要請してまいります。環境保全、廃棄物対策につきましましては、資源ゴミ、リサイクルの推進などによる循環型社会の構築を目指した活動を積極的に進めていきます。

町営住宅につきましては、中長期的な維持管理の実現に向けて、「江差町営住宅長寿命化計画」等に基づき、営住宅全体の適切な維持補修、戸数管理を行うとともに、住環境の充実に努めてまいります。

なお、平成25年度から3ヶ年計画で、町営南が丘第2団地の「外壁改修工事」を予定しています。

公園管理につきましては、老朽化した「かもめ島」の遊歩道防護柵の改修について、国の補正予算により平成24年度で予算計上、翌年度に繰越したうえで整備を図ってまいります。あわせて、茂尻児童公園とえぞだて公園のトイレ改修も図ってまいります。

上水道については、田沢川改修工事に伴う配水管布設工事も昨年に引き続き実施してまいります。今年度も、経費の見直しなど経営の健全化に努める一方、水道事業会計の中長期計画の策定に努めなければならないものと考えています。

下水道事業につきましては、町財政の置かれている状況から、平成22年度より事業を休止している状況であり、事業の再開は当面考えておりません。なお、供用開始となっている地域につきましても、高齢化のみならず単身高齢者世帯の増加等から55・7%と低い加入率であり、下水道事業会計の健全な運営を図るうえで下水道への接続加入促進を強化してまいります。

学校施設整備については、平成25年度実施予定でありました江差小学校屋内体育館の耐震補強工事と江差中学校の校舎・屋内体育館の改築工事を前倒し、平成24年度補正予算として、今定例会に提案しています。

むすび

この地域で生まれ、暮らしの豊かさを少しでも実感できる町とするべく郷土愛と連帯感を持ち、本町の持続的な発展と子供たちの未来のため、活力あるまちづくりを実践していく所存であります。



子ども・ヤング追分

平成25年度 教育行政執行方針（要約）

学校教育（JUNSK）

1 幼稚園・学校教育の推進について

幼児期における教育は「生きる力」の基礎を育む大切な役割を担っています。

学校と家庭、地域、行政がそれぞれの役割を果たし、相互の連携を図ることが重要であり、子どもたちにとっては「通いたい学校」、保護者・地域にとっては「通わせたい学校」、教職員にとっては「勤務したい学校」の実現を目指すとともに、「開かれた学校づくり」に努めてまいります。

「学校力向上に関する総合実践事業」に取り組むほか、子どもたちの基礎・基本の定着を図るため「江差町基礎学力向上対策会議」を通して、その対応を図ってまいります。また、学力の向上には、家庭における学習習慣や生活習慣も関わることから、家庭への啓発に努めてまいります。

新学習指導要領に基づく道徳教育の充実を図るため、道徳の時間はもとより、全ての教育活動を通して、豊かな心の醸成に努めるとともに、保護者への理解を深めるための授業参観での取組を進めてまいります。

いじめ、不登校、体罰など様々な課題が指摘されております。アンケート調査や日常の観察により、全教職員で情報を共有し、早期発見に努めるとともに、発

平成25年第1回江差町議会定例会の開会に当たり、江差町教育委員会が所管する教育行政の執行に関する方針と主要な施策について申し上げます。

江差町教育委員会は、「美しい自然と歴史・文化・郷土愛を受け継ぎ心豊かに学び、郷土江差の未来（あす）を拓くたくましい江差人づくり」を江差町の教育目標にしています。そのため、子どもは家庭・学校・地域の宝であり、「家庭の愛情で育てられ」、「学校の学習・生活を通して磨かれ」、「地域で鍛えられ光り輝く」という基本的な考え方に立ち、教育推進計画の大きなテーマである「ふるさと江差に心の向く教育」の推進に努めてまいります。

学校教育においては、新学習指導要領による教育課程の適切な実施を図ることと、社会教育については、自己実現につながる町民の学習支援に努めてまいります。



見時の適切な対応については、各学校や関係機関との連携による早期解決に努めてまいります。また、中学校入学後の不登校などの「中一ギャップ問題」解消に向けて、児童生徒、保護者、教員の相談窓口や研修の充実を目指し、北海道医療大学との連携を強化してまいります。

「ふるさと江差に心の向く教育」を踏まえ、小中9年間で町の文化財見学や歴史を学ぶ「ふるさと江差発見学習」を推進するほか、江差追分学習や郷土芸能活動の取組みなど、地域を知り、地域に学び、学ぶ喜びや達成感を味わいながら学習意欲を高めていくため、各学校の取組を支援してまいります。

特別支援学級に入級する児童生徒や普通学級において特別に配慮を必要とする児童生徒は増加傾向にあることから、現在2名の支援員を今年度は1名増員し、特別支援教育の充実を図ってまいります。東日本大震災を経て、特に津波に対する備えが大きく叫ばれており、海に面する本町でもその安全対策は極めて重要であることから、各学校における日常的な活動の中で、防災教育の充実にも努めてまいります。

情報教育は、今日の情報化時代にふさわしい人材の育成を目指し、情報活用能力の育成や情報機器を利用する上でのモラルやマナーの指導徹底を図るほか、機器の整備を進めてまいります。

2 学校力の強化と教職員の資質向上について

学校が、児童生徒や保護者、地域の期待に応えるためには、全教職員が一体となった組織力を発揮しなければなりません。また、小・中学校間の連携を深めるとともに、資質向上に努めます。

3 教育環境の整備について

学校の施設整備については、子どもたちが快適で安心して生活できる環境づくりを目指し、緊急性などを勘案しながら整備を進めるほか、江差小学校は体育館の耐震工事を行うことで全ての耐震化工事が終了します。



江差小学校耐震化工事

社会教育の推進

教育委員会では、江差固有の地域素材を活かした学習の場の提供を進め、地域の持っている力を引き出し、わが町に誇りと自信を持つことができる「ふるさと江差に心の向く教育」の推進を図ってまいります。

1 青少年教育・成人教育等の推進について

子どもたちにとっては、多くの自然体験や実践活動が大切であり、江差の自然

を活かした体験型学習として「冒険王」事業や「スイミングスクール」事業などの継続を図るほか、歴史と文化に培われた学習素材を積極的に活用し、郷土を愛する心の醸成や夢を育む子どもたちにもふるさと江差に学ぶ観点から、「古談（いにしえ）トーク」・「江差追分学習」・「ふるさと江差発見学習」などを学校教育と融合を図り、積極的に推進してまいります。

成人教育では、江差に学び、江差を知り、江差に誇りを持って学ぶことが楽しい場としての「江差学」の推進と、高齢者教育の場「シニアアカレッジ江差学園」を継続し、高齢者の生きがいと持っている豊かな経験や技能を、時代を担う子どもたちに伝える機会を提供するなど、楽しく学習できる環境づくりに努めてまいります。

2 図書館活動の推進について

図書館活動についてです。特に、子ども



図書館

もたちにとつての読書は、読む力は勿論のこと考える力をはじめ創造力、判断力、表現力に加え感性を養い、豊かな心の形成に大切なものと考えます。また、図書館の利用拡大や新刊図書の実施に努めるほか、移動図書館車による全町へのサービスの提供とその充実にも努めてまいります。

3 芸術・文化・文化財保護活動の推進について

優れた作品に触れる環境づくりや個性あふれる活動を推進するため、「町民文化祭」や「みちくさ事業」の充実に向けて、江差町文化協会を支援してまいります。なお、本年9月には、小学校高学年を対象とした「劇団四季」によるミュージカルの公演を予定しております。

4 スポーツ活動の推進について

江差町体育協会やスポーツ少年団本部との連携を図りながら、スポーツ活動への参加促進に努め、スポーツ人口の底辺拡大と競技力の向上を推進してまいります。

むすび

江差町教育委員会は、教育行政全般に亘る自己点検評価と外部委員による評価を進め、教育行政の透明化と説明責任に努めながら、江差が持つ優れた自然や伝統文化などの環境の中で、しっかりと「生きる力」が育まれるよう、健やかな成長を願い、関係機関との連携を密にして、全ては子どもたちと町民の皆様のために、職員の創意と英知を結集し、真摯に教育行政を執行してまいります。

平成25年度当初予算をお知らせします

【概要】

一般会計と特別会計・企業会計を合わせた予算総額は、76億8,677万円で、前年度と比べて2,934万円、0.4%の減となりました。平成25年度に実施予定の主な事業については、折込の「平成25年度江差町まちのしごと」をご覧ください。

■平成25年度各会計当初予算の概要

	予算額	増減率
一般会計	45億6,070万円	▲0.8%
特別会計	24億774万円	0.5%
国民健康保険費	10億7,263万円	▲1.3%
後期高齢者医療	1億559万円	▲3.1%
介護保険	9億6,036万円	4.4%
公共下水道事業	2億5,963万円	▲3.4%
公設地方卸売市場事業	62万円	▲20.4%
港湾整備事業	229万円	▲8.1%
奨学金	662万円	▲13.3%
企業会計（水道事業）	7億1,833万円	▲0.8%
合計	76億8,677万円	▲0.4%

【一般会計歳入】

歳入では、地方交付税が50.0%を占め、地方交付税に依存する財政構造となっています。

地方譲与税等は前年度比10.0%の減、国・道支出金は前年度比5.8%の増、町債は前年度比21.5%の増となっています。

【一般会計歳出】

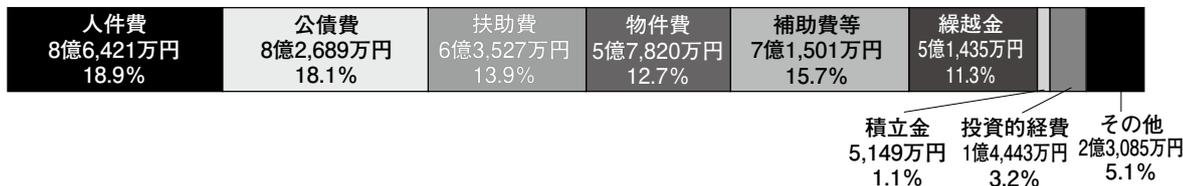
歳出では、退職手当組合への負担金の増加により、人件費が前年度比7.8%の増、公債費は前年度比15.4%の減となっています。

積立金については、前年度比49.3%の減、投資的経費については、前年度比37.5%の減となっています。

一般会計歳入 45億6,070万円



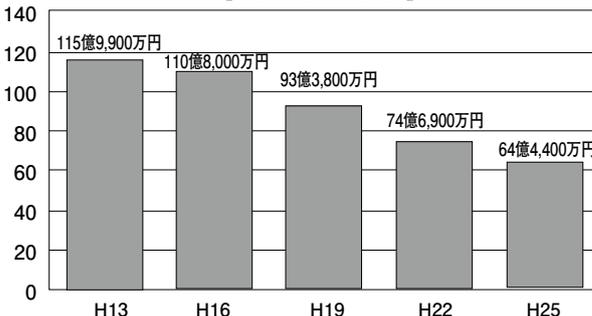
一般会計歳出 45億6,070万円



【町債（町の借金・一般会計）の状況】

平成25年度末の町債残高は、約64億4,400万円（町民1人あたり約74万3,500円）となり、平成13年度からの12年間で、およそ51億5,500万円程度の減少となる見通しです。

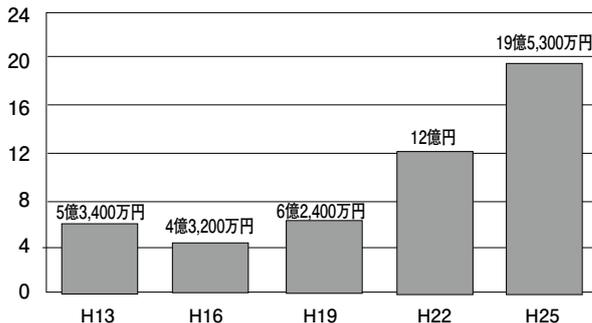
【町債残高の推移】



【積立基金（町の貯金）の状況】

平成25年度末の積立基金残高は、約19億5,300万円（町民1人あたり約22万5,300円）となり、平成13年度からの12年間で、およそ3.3倍の増加となる見通しです。

【積立基金残高の推移】



【実質公債費比率の状況】

江差町は、平成22年度決算において早期健全化団体からの脱却が図られましたが、平成24年度決算で起債許可団体の基準である18.0%を下回ることを目標として、財政運営を行っています。

予算編成時点の見込みでは、平成24年度決算で16.6%まで減少する見通しです。

お問合せ：総務財政課財政係（☎ 52-6711）

行政報告(抜粋)

第1回定例会
(3月11日開会)

〔町長〕

『JR江差線(木古内・江差間)の廃止問題』について

去る3月1日、上ノ国町総合福祉センターにおいて、対策協議会が開催され、JR北海道より線区廃止後の具体的な地元支援策についての提示がありました。

支援内容等については、①代替バスの運行支援期間を18年間とし、バスの運行区間について江差高校まで延伸、②初期投資費用として、小型バス3台の購入経費や待合所、停留所の標識の整備に要する費用を支援することなどが示され、これら地元支援策に対する費用の総額を9億円とする旨の内容でした。

また、現在、JR江差線を利用している方々への運賃差額補償について、JR北海道が責任を持って、直接、利用者に対し支払いすることとあります。

町と致しましては、これ以上の地元支援策をJR北海道から引き出すことは厳しいものと考えており、JR北海道の提示した地元支援策を了承することと判断しております。

今後の地域公共交通の確保等、住民に不便をお掛けしないようしっかりと道筋を付け、慎重に対処して参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

■寄附採納について

3件の寄附採納がありました。ご厚志に厚くお礼を申し上げます。

●12月17日、『榎五勝手屋本舗 代表取締役社長 小笠原隆』様より、図書館の図書充実のために、現金10万円

●『ASA江差朝日新聞専売所 所長 松崎浩』様より、図書館の図書充実のために、図書105冊と専用パソコン1台

●平成25年2月8日、『前田組・北土建設・田端本堂経営建設 共同企業体』代表会社 株式会社前田組 代表取締役 前田

憲男様より、「老朽化した中網町バス待合所の活用のために」トスパーハウス1棟

町長の主な動静

〔2月21日～3月20日まで〕

2月21日 江差追分セミナー開講式／歴まち商店街協同組合総会

22日 新幹線開業に係る各団体との意見交換会

24日 第6回子どもとヤングの江差追分・民謡発表会

25日 議会全員協議会

26～27日 札幌市出張(民生文教常任委員会／北海道市町村総合事務組合議会定例会／北海道町村会理事會／北海道自然公園協会役員會)

28日 平成25年度予算プレス発表

3月1日 江差高等学校卒業式／JR江差線対策協議会

2日 4半島連携交流プロジェクト交流会

4日 自衛隊入隊予定者激励會／親鳴會

5日 江差建設協会会長来庁／シニアアカデミー卒業式・修了式／議会全員協議會／江差観光コンベンション協会総会

6日 課長會議

8日 松山漁業士會番屋談話

10日 厚沢部町政施行50周年記念式典

11日 江差町第1回定例議會／江差追分協議會定期総會

12日 江差町第1回定例議會

13日 江差町第1回定例議會

17日 認知症高齢者サポート講演會

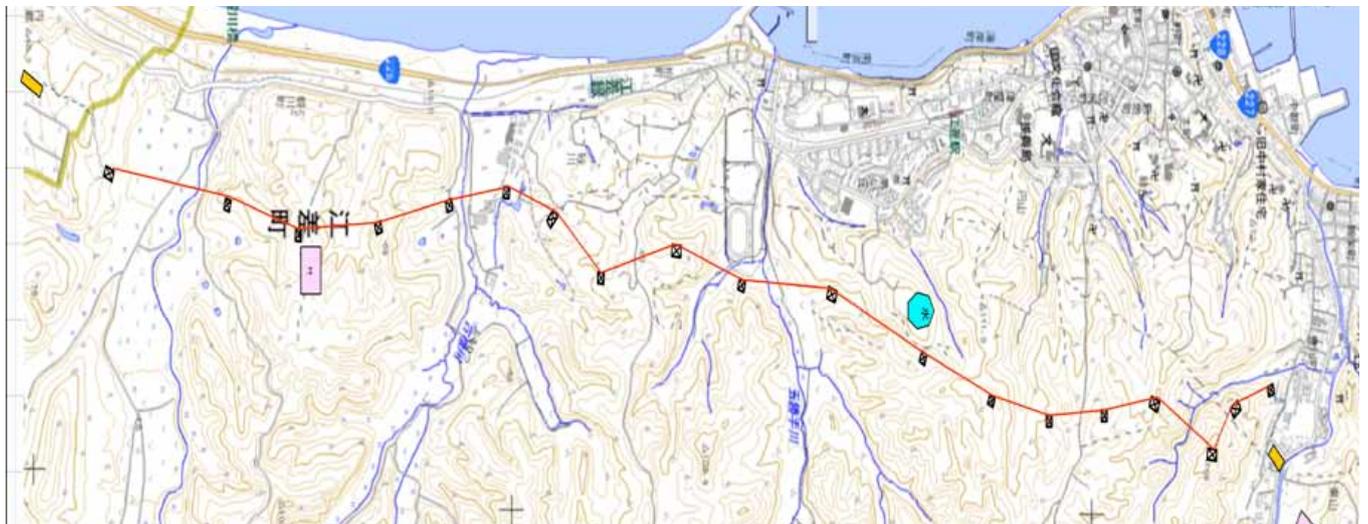
18日 課長會議

19日 北斗市出張(北海道新幹線の開業を活かした地域づくり懇談會)

19日 北斗市出張(北海道新幹線の開業を活かした地域づくり懇談會)

上ノ国ウインドファーム 66kV連系送電線 (ヘリ運航路)

上ノ国の風力発電施設から、江差町豊川町にある北海道電力の変電所までの送電線(鉄塔等)の敷設について、平成25年4月から12月頃まで、下の地図のとおり、ヘリコプターを利用し、資機材が運送されますので、お知らせいたします。



問合せ先

電源開発株式会社 環境エネルギー事業部 風力事業室 ☎ 03-3546-9615 (直通)

江差町げんきの森冬山観察会

江差の冬山の様子を観察する「江差町げんきの森冬山観察会」が、2月18日は南が丘小学校2・5年生、3月6日には江差小学校2年生を対象に江差町民の森（馬場山森林公園）で行われました。



町内小中学校卒業式

町内各学校の卒業式が行われました。3月15日に行われた中学校の卒業式では76名の生徒が卒業しました。19日に行われた小学校の卒業式では63名の児童が卒業しました。



（江差北小学校）



（南が丘小学校）



（江差小学校）



（江差北中学校）



（江差中学校）

豊作豊漁を願って

須須神社での打ち神事

須須神社（三崎町）の金粉宮で3月15日、豊作や豊漁、一年の幸福などを願う的打ち神事が行われました。神事は春祭りの行事の一つで、江戸時代から続くとされています。境内で宮司の猿女貞信さんが鬼門の北東を含む4方向に弓を構えた後、矢を4本放ち、2本目が的の中央に命中。猿女さんは「今年はいい年になりそうだ」と話していました。



約15メートル離れた直径40センチの的を狙い、矢を放つ猿女さん。

まちのスナップ

民間避難所協定調印式

3月25日

地震・津波時における避難所について、民間施設との協定調印式が行われました。ご協力をいただいた施設は、阿弥陀寺・法華寺・正覚院・翔天閣・東別院・西別院・観音寺・大門寺となっています。なお、廃止となった避難所もありますので、詳しくは次ページをご覧ください。



江差町教育・文化・スポーツ 奨励賞表彰式

江差町教育・文化・スポーツ奨励賞表彰式が行われ、今年度は3団体、15個人が受賞しました。

3月7日



町内新小学一年生へ学用品贈呈

江差ライオンズクラブ（会長 紺谷ひろ美）より平成25年4月に入学する江差町新小学一年生に対して学用品の贈呈がありました。

3月22日



地震・津波時における避難所のお知らせ

2010年3月に江差町で作成したハザードマップ（全戸配付済）は、平成21年度津波シミュレーション及び被害想定調査業務（北海道）のデータを基に作成しております。

東日本大震災を受け、北海道では、日本海側の津波堆積物の調査をしていますが、見直しに繋がる津波堆積物の十分なデータが得られていないため、日本海側の津波浸水予測図の公表が遅れています。

このため、江差町では、新たな日本海側の津波浸水予測図が公表されるまでの間、目安として海拔5m未満（河川流域については、7m未満）の避難所を廃止して取り進めることとしました。また、新たな避難所として民間施設の協力をいただいで追加しましたので、お知らせいたします。

No	施設名	住所	海拔	区分	No	施設名	住所	海拔	区分
1	五厘沢集会所	五厘沢町	15.2m		26	阿弥陀寺	緑丘 46	35.4m	新規
2	逆川公園管理棟	鯨川町 1216	25.3m	新規	27	在宅型総合福祉施設まるやま	円山 299-63	25.5m	
3	鯨川寿の家	鯨川町 408	13.1m		28	生きがい交流センター	円山 313-14	25.5m	
4	小黒部寿の家	小黒部町 161	7.7m		29	江差中学校	陣屋町無番地	24.4m	
5	大円寺	小黒部町 191	7.6m	新規	30	江差町文化会館	茂尻町 71	17.0m	
6	朝日児童館	朝日町 83	7.0m		31	消防コミュニティセンター	茂尻町 96	17.0m	
7	朝日町民体育館	朝日町 96	7.9m		32	かもめ保育園	円山 313-20	21.9m	新規
8	中網老人憩いの家	中網町 130-2	6.2m		33	陣屋ふれあいセンター	陣屋町 129-27	30.9m	新規
9	江差北小中学校	水堀町 147	4.5m		34	南が丘小学校	南浜町 370	27.5m	
10	柳崎児童館	柳崎町 279	11.7m		35	南が丘ふれあいセンター	南が丘 7-297	47.4m	
11	江差高等学校	伏木戸町 481	46.6m		36	砂川浄水場（運動公園上）	砂川 176	51.0m	新規
12	日明保育園	尾山町 126	10.3m		37	柏町母と子の家	柏町 7	13.3m	
13	ぬくもり保養センター	尾山町 126	10.3m		38	下水道管理センター	砂川 411-6	11.7m	新規
14	観音寺	泊町 369	23.6m	新規	避難所廃止施設				
15	大潤寿の家	大潤町 253	15.9m		1	越前寿の家	越前町 203	4.6m	
16	江差町老人福祉センター	新栄町 264-1	7.6m		2	水堀コミュニティセンター	水堀町 28	5.3m	
17	東別院	中歌町 169	23.2m	新規	3	水堀保育園	水堀町 138	4.5m	
18	江差小学校	本町 170	38.4m		4	伏木戸寿の家	伏木戸町 643	7.5m	
19	西別院	本町 212	38.4m	新規	5	田沢憩いの家	田沢町 419	4.5m	
20	江差町会会館	中歌町 76-1	7.6m		6	泊生活館	泊町 106	3.3m	
21	法華寺	本町 71	31.6m	新規	7	江差町役場	中歌町 193-1	3.5m	
22	対鷗館	上野町 46	30.9m		8	江差追分会館	中歌町 193	3.5m	
23	翔天閣	橋本町 46	31.0m	新規	9	江差町漁村センター	姥神町 157	2.3m	
24	正覚院	本町 271	64.7m	新規	10	五勝手生活館	南浜町 145-1	5.6m	
25	緑丘福祉の家	緑丘 3-3	31.0m		11	椴川担い手センター	椴川町 243-3	5.4m	

町民の皆さんへ

揺れを感じたら直ぐに避難行動に移して下さい（安全だ・大丈夫と勝手に判断しないで下さい）。そして、決して海には近づかないで、とにかく高台に逃げましょう。また、避難経路に渋滞やがけ崩れ、道路崩壊等の障害があることも想定して、日頃から家族で複数のルートを確認しておきましょう。津波は第1波が去っても、2波、3波の津波が来ることがあります。

1波が過ぎたからといって、低地や家に戻ってしまい、第2、3波に飲み込まれることもあるので、津波警報や注意報、避難指示や避難勧告が解除されるまで絶対に海には近づかないようにしましょう。

江差町建設水道課防災係（☎52-6714）

掲 示 板

募 集

平成 25 年度北海道警察官採用試験受験者募集

<第 1 回試験>

▶受付期間／4月1日(月)～4月17日(水)

▶一次試験日／5月12日(日)

<第 2 回試験>

▶受付期間／8月7日(水)～8月28日(水)

▶一次試験日／9月22日(日)

▶一次試験地／函館市ほか

▶受験資格／●A区分～学校教育法による大学(短期大学除く。)等を卒業、または平成26年3月卒業見込みの方●B区分～A区分以外の方。

▶年齢／昭和56年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方。

☎ 江差警察署 (☎ 52-0110)

建設技能講習会受講者募集

建災防江差分会では、有資格者の充足を図るため、次の講習会を開催します。

▶新総合工事業者のためのリスクアセスメント研修

日 時／5月13日 午前9時

受 講 料／10,900円

申込期限／4月22日まで

▶ローラー(締固め用機械)運転業務特別教室

日 時／5月16日～17日 午前9時

受 講 料／20,200円

申込期限／4月25日まで

▶足場の組立等作業主任者能力向上(定期)教育(再教育)

日 時／5月29日 午前9時

受 講 料／8,800円

申込期限／5月8日まで

▶車両系建設機械(整)安全衛生教育(再教育)

日 時／5月30日 午前9時

受 講 料／8,800円

申込期限／5月9日まで

▶玉掛安全衛生教育(再教育)

日 時／5月31日 午前9時

受 講 料／8,800円

申込期限／5月10日まで

▶会場／檜山建設会館(字円山)

問・申込／建設業労働災害防止協会北海道支部江差分会(檜山建設協会内(52-1813))

(定員になり次第締切り)

お知らせ

法人道民税・法人事業税の課税業務集約のお知らせ

北海道では、平成25年4月1日から、法人道民税・法人事業税の課税業務を札幌道税事務所で行うこととなります。

○申告書や各種届出書の提出先及

び課税に関するお問い合わせ先は、4月1日から札幌道税事務所となります。

○申告書等を札幌道税事務所に提出できない場合は、最寄りの振興局等にお持ちいただく事もできます。

○納税証明書の申請や納税のご相談は、これまでどおり最寄りの振興局等で受け付けます。

電子申告を利用することができません。詳しい情報はeLTAXホームページをご覧ください。

☎ 札幌道税事務所税務管理部

(☎ 011-281-7834)

檜山振興局税務課 (☎ 52-6471)

eLTAXホームページ <http://www.eltax.jp/>

檜山地域人材開発センター まなびっくで学びませんか

4月開催予定の講座についてお知らせします。講習時間、受講料など詳しいことは檜山地域人材開発センター運営協会(☎ 52-0160)にお問い合わせください。

○ヨガ教室(4/7)

申込締切～各実施日の2日前

○フラダンス教室(4/7)

申込締切～各実施日の2日前

○社交ダンス教室(4/14・21)

申込締切～各実施日の2日前

○パソコン初心者講習(4/16～19)

申込締切～4月9日

○アーク溶接特別教育講習(4/24～26)

申込締切～4月16日

4月の野菜の日 “19日(金)”

通常価格の2～3割引と格安です。品目は7～8品限定です。

・主催 野菜の日実行委員会
・協賛 江差青果卸売市場株式会社・江差町

年金相談

と き 4月25日(木)
午前10時40分～正午、
午後1時～午後3時40分
と ころ 役場住民相談室

相談を希望される場合は、事前予約が必要です。4月22日(月)までに町民福祉課国保医療係(☎ 52-6725)までお申し込みください。
※定員になり次第締切となります。

精神保健相談

檜山振興局保健環境部では、専門の医師や保健師を相談員として精神保健相談を開催します。相談は無料です。相談には、事前予約が必要です(相談日の前の週の木曜日午前中まで)。

と き 4月23日(火)
(日程は変更になることもあります)
午後3時～午後4時
と ころ 檜山振興局(江差保健所)
☎ 保健環境部保健行政室子ども・保健推進課
(☎ 52-1053)

運転免許の更新時講習(4月)

◆と き 11日(木)

優 良 午後1時～
一 般 午後1時45分～
初 回 午後3時～

23日(火)

優 良 午後1時～
違 反 午後1時45分～

◆と ころ 文化会館小ホール

4月診療分から江差町の子ども医療費の助成範囲を拡大します

【対象者】

・0歳から15歳になった年の年度末（3月31日）までの子どもが対象です。

※『主たる生計維持者の所得額が限度額以上及び生活保護を受給されている世帯は除きます。』

【助成内容】

・町内の医療機関等で受診した入院及び外来での自己負担金は、初診時の一部負担金のみとなります。また町外の医療機関等を受診された場合は、後日、医療機関発行の領収書（患者名と診療点数が明記されたもの）、印鑑、健康保険証、受給者証を持参のうえ役場の国保医療係で助成申請手続きをしてください。

※『保険適用外の自己負担分は除く。』

【自己負担額】

・医療費初診時一部負担金のみ（医科：580円、歯科：510円）

問い合わせ 町民福祉課国保医療係 52-6725 まで



平成25年4月から難病等の方々が障害福祉サービス等の対象となります

平成25年4月に施行となる障害者総合支援法では、障害者の範囲に難病等の方々が加わります。

対象となる方は、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障害福祉サービス等※の受給が可能となります。

※障がい児・者については、障害福祉サービス、相談支援、補装具及び地域生活支援事業。

障がい児については、障害児通所支援及び障害児入所支援。

申請後、障害程度区分の認定や支給認定等の手続きを経て、必要と認められたサービスを利用できることとなります。なお、対象疾患に罹患していることがわかる証明書（特定疾患医療受給者証等）をお持ちの場合は、ご提示いただく場合があります。

対象となる疾患や詳しい手続き方法などについては、町民福祉課福祉係（☎52-6720）までお問い合わせください。

「福祉相談等」のお知らせ

1 福祉生活相談について

高齢・病気・障がいなど日常において福祉サービスに関することでお悩みの方。また、生活に困っている人など、暮らしについての心配ごとがある方は、一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

相談を希望する方は、町民福祉課福祉係、江差町地域包括支援センター、江差町社会福祉協議会、又は各地区の民生委員へご相談ください。

なお、相談内容によっては、役場内の担当へおつなぎする場合がありますのでご了承ください。

1 地域で見守りの輪を広げよう

「めくばり」「きくばり」「おもいやり」～誰もができる 地域で見守る 3つのポイント～

1 あいさつ

「おはようございます」「こんにちは」とあいさつを交わすことのできる関係づくり。あいさつから気軽に話が始まることにより信頼関係が生まれます。

2 さりげない見守り

「洗濯物を干しているか、干しっぱなしになっていないか」「夜間になっても屋内の電灯が消えたままになっていないか」「郵便物・新聞等がポストにたまっていないか」注意しましょう。

3 ご近所に一声かけて

顔が数日見えないと心配です。旅行や入院などで自宅を留守にするときはご近所に一声かけましょう。

ご近所の中には、積極的にいろいろな場所に参加される方も多のですが、中には人付き合いが苦手、または一人でいるのが好きな方もいらっしゃいます。

そのために、なかなか声がかげづらいということもあるかもしれません。もし、声をかけることができなかったときは、普段の生活の中で周囲に目を向け、さりげなく見守ることが大切です。

【問合せ・相談先】 ○町民福祉課福祉係 (☎ 52-6720) ○江差町地域包括支援センター(健康推進課内) (☎ 52-6718)
○江差町社会福祉協議会 (☎ 52-2441) ○各地区民生委員

町営住宅入居者募集

町では町営住宅の入居者を募集します。

▶募集住居 新豊川団地 2号棟(1LDK 1階 高齢・単身向け) 1戸

▶募集期間 4月1日(月)～12日(金)

▶入居可能予定日 5月1日

▶その他 申込は2名以上の世帯か単身の場合は60歳以上であること等が条件となります。なお、収入額や世帯の状況などの条件がありますので、申込条件等は下記までお問い合わせください。

☎ 環境住宅課財産管理係 (☎ 52-6715)

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

YOSAKOIソーラン祭りでは、「市民参加型の祭り」を目指し、市民が様々な形で気軽に参加することができる場を設けております。祭りの審査においても「市民目線の審査」を目指し、「市民審査員」を募集します。

活動日程 6月8日(土)・9日(日)

活動場所 札幌市 大通公園

募集期間 平成25年3月1日(金)～4月26日(金) ※締切日必着

募集要綱・応募用紙をHPでダウンロードもしくは電話で取り寄せのうえ、郵送・FAX・メールで応募下さい。

お問い合わせ・応募用紙送付先

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター7階

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

TEL: 011-231-4351 FAX: 011-233-4351

Eメールアドレス: shinsa@yosakoi-soran.jp

法テラス江差通信 (第41号) —刑事事件について—

●私たち弁護士の仕事には、借金などの民事的問題や離婚などの家庭問題の他に、刑事事件という分野があります。具体的には、傷害、窃盗、薬物使用などの犯罪の容疑者として逮捕された人の弁護人として、警察署の留置場に面会に行ったり、本人と家族との間の連絡役をしたり、被害者がいる場合にはその方に謝罪をしたり示談のお願いをしたりします。

●多くの事件は、本人が罪を認め、証拠上も本人が犯人であることが明確なのですが、ときどき、「身に覚えがない」などと無実を訴えられることがあります。弁護人としては、本人の言うことを信じてあげるというスタンスで話を聞きますが、中には話の内容におかしな点があって、「罪を免れたいためにウソをついているのかな」と思わざるを得ない場合もあります。しかし、本人の言うことが詳細で矛盾が無く信憑性があり、「本当に無実ではないか」と思える場合もあります。そうになると、弁護人としては、えん罪を防ぐ必要がありますから、必死で弁護活動することになります。

●逮捕後、容疑者の家族・知人も面会できないことがあります。その場合でも、弁護士は面会ができます。ですから、万が一、身近な人が逮捕されてしまったら、まずはお電話をいただければ幸いです。皆さんにとって敷居が低い事務所になるよう努めています。お気軽にご相談ください。

法テラス江差 弁護士 北館篤広 電話予約 050-3383-5563

道立江差病院 コーナー

北海道立江差病院 (字伏木戸町 484 番地) ☎ 52-0036 FAX52-0098 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/esb>

外来診療体制 4月の診療予定です

循環器内科	午前 月から金曜日 午後 月と金曜日
消化器内科	午前 月から金曜日 午後 火と水曜日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
外科	午前 月から金曜日
整形外科	午前 月から金曜日
小児科	午前 月から金曜日
泌尿器科	午前 月から金曜日 午後 水曜日
精神科	午前 月から金曜日 午後 月曜日
産婦人科	午前 月から金曜日
耳鼻咽喉科	午前 11日、25日 午後 10日、24日
眼科	午前 木曜日 午後 3日、17日、24日
皮膚科	午前 火曜日
神経内科	5日、19日、26日

診療科によって、曜日によって担当医が変わります。御確認下さい。

がん患者さんをサポート「ほっこりの会」2

2月16日にホテルニューえさしにて、道立江差病院外科医長 伊東竜哉先生により「がんとともに生きるために」という講演会を行いました。がんは2人に1人はがんになるといわれ、珍しい病気ではなくなりました。がんでの死亡を減らすためにはがんにならないように予防すること、早期発見・早期治療が行えるように検診を定期的に行うことが大切です。もしがんになった場合、病気と向き合い、先生の説明をよく聞いて治療方針を自分で決めることが重要です。しかし、がんと診断され告知された時のショックや病気や治療に対しての不安は計り知れないものがあります。そこで江差病院ではこの度「ほっこりの会」を設置し、がんと診断され治療を受けている方やそのご家族が体験など語り合うことを通じて交流を図り、いきいきと暮らせるような場になることを目的としています。

一緒に病気について学び、考えるなどしていければと思っています。



看護職員募集のお知らせ：現場復帰される方、新人の方も個別にしっかりサポートします。看護師正職員の採用試験は、函館で受験でき作文と面接です。是非受験して仲間になりませんか。また臨時看護職員は常時募集しており当院で面接のみです。介護士やヘルパーの方も募集しております。気軽にご連絡ください。電話 52-0036 (内線 202) あいは 藍葉

※診療日は予定であり、変更になる場合もあります。事前に病院にご確認のうえ受診願います。

午前・・・8時00分～11時30分
受付時間 (初診の方は、9時00分～)
午後・・・13時00分～14時30分



少年団活動で体力向上を！ ～スポーツ少年団結団式～

本格的な春を迎えて、いよいよスポーツに適した季節になってきました。スポーツ少年団に加入して、子ども達の体力向上を図りませんか？

スポーツ少年団の活動目標は、遊びや楽しさを体験するとともに、仲間との連帯や友情を育て、その中で協調性や創造性などを育みながら豊かな人間性を養うことです。

江差町スポーツ少年団は、7種目9団体（空手、剣道、サッカー、野球、機械体操、バスケットボール、バレーボール）が活動しています。

この度、全少年団が一堂に会して下記の日程で結団式を行い、1年の活動をスタートさせます。各団の活動紹介などもありますので、少年団へ加入したい方、興味のある方は、ぜひ会場にお越し下さい。お待ちしております。

なお、少年団に係るお問合せは、社会教育係（☎52-1047）までお願いします。

■スポーツ少年団結団式

と き 4月14日（日）

午前9時～

ところ 南が丘小体育館

地域全体で子どもの見守りを！

町教委と町青少年健全育成会議の共催により、地域全体の防犯及び安全安心の意識啓発として、江差町スクールガード研修会を3月26日（火）に保健センターで開催しました。

講師に財団法人北海道青少年育成協会専門指導員の平満允氏をお招きし、「地域の子どもは、地域で守り育てよう」と題し、全道各地の事例発表を交えた講演をいただきました。

また、研修会にご出席いただいた江差警察署の宮内生活安全係長から青少年犯罪の状況についても情報提供をいただき、参加した皆さんで「子どもの安全」について改めて意識高揚を図りました。

4月6日（土）には江差町の3つの小学校に約50名の新1年生が登校を

始めます。

町民の皆さんにおかれましては、引き続き、見守り活動とあいさつ運動をお願いします。



運動公園陸上競技場 第4種公認施設の更新をします

運動公園の陸上競技場については、現在、日本陸上競技連盟の定める第4種公認施設となっておりますが、今月で5年間の公認期間が満了となることから、更新の手続きを進めております。

更新の検定にあたり、風などで飛んだ陸上トラック走路の土を戻し、適正な値にする（不陸整正）などの工事を行うことから、多目的広場については、芝生面も含めまして4月中には使用できませんので、お知らせいたします。

なお、工事期間中は施設内に建設重機なども通ることがあり、ウォーキングやジョギングをされている方にもご不便をおかけすることもあるとは思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

地域性を生かした合宿誘致

3月号の広報でもお知らせしましたが、道南地域の雪解けの早さからJ R北海道硬式野球部の選手30名が3月24日から31日まで町民球場で合宿を行いました。

期間中、江差町の野球少年団や中学校野球部などに熱心に指導もいただきました。

江差で流した汗を糧に、今年の都市対抗や日本選手権等での活躍を期待しています。

がんばれ！J R北海道野球部！



図書館へ行こう！

エレベーターをご利用いただけます

図書館は文化会館の2階です。階段の昇り降りに支障がある方、ベビーカーの方、荷物の多い方もエレベーターをご利用ください。エレベーターは文化会館大ホール側の玄関を入り、大ホールのロビーにあります。

◆登録を更新してください◆

図書館の本の貸出には利用者登録が必要です。

4月から25年度の登録になりますので、3月までにご利用になったことのある方は登録を更新、はじめてご利用になる方は新しく登録してください。

図書館で貸出申込書に住所・氏名などを記入していただくだけで登録できます。

一度登録していただければ年度内有効です。移動図書館をご利用の方は移動図書館車『かもめ』で登録してください。

◆絵本読み聞かせ◆

絵本サークル・ポポリンの会員が絵本の読み聞かせをします。

お誘い合わせでご参加ください。

6日（土）・20日（土）午後2時～

図書館児童コーナー

◆移動図書館◆

移動図書館車『かもめ』が巡回し貸出をします。お近くのステーションでご利用ください。

出発前にご希望の本をお知らせいただければ『かもめ』に積み込み、お届けすることもできます。

*第1・第3金曜日コース

19日（金）

5日（金）は休みです。

江差北小学校前 12:50-13:20

柳谷理容院駐車場 13:35-14:00

旧南高校バス旋回場 14:05-14:30

南浜町振興局アパート前 14:40-15:05

檜山団地 15:15-15:40

*第2・第4金曜日コース

26日（金）

江差北小学校前 12:50-13:20

旧朝日小学校前 13:30-13:50

グループホームあかり前 14:05-14:35

旧日明小学校前 14:40-15:05

ひのき荘前 15:15-15:40

江差町図書館 ～図書館はあなたの生涯学習を応援します～

江差町字茂尻町71番地 文化会館2階
【TEL】52-5454 【FAX】52-3566
【e-mail】esashi-lib@hokkaido-esashi.jp
【開館時間】9:00～17:00

【4月の休館日】

1日（月）・8日（月）・15日（月）・22日（月）

29日（月・祝）・30日（火）

クリーンアップ作戦に参加を!

町民の皆さんで力を合わせ、清掃を行う運動「クリーンアップ作戦」を実施します。皆様のご参加をよろしくお祈りします。

※ゴミ袋は用意します。軍手等各自持参願います。

■日 時 4月21日(日) 8:30～(小雨決行)

■集合場所

- かもめ島駐車場
- 文化会館下駐車場
- 五勝手漁港

地元の追分愛好者が自慢のノドを披露します

第34回 江差追分発表大会

■日 時

4月21日(日) 10:00～

■会 場

江差追分会館(入場無料)

出場者に温かいご声援をお願いします

ふるさと応援寄付金情報

江差町の「ふるさと応援寄付金」の状況をお知らせします。

□今年度の実績は、4月以降3月20日現在、寄附件数は11件、金額は143万円となりました。

□平成20年の制度開始以来、累積件数は62件、金額は1,029万円となっています。

江差町にゆかりのある方、札幌同郷会の方々や江差追分支部の関係者などから、たくさんのご寄附をいただいておりますことに感謝しております。

納入されました寄附金については、江差町ホームページのリニューアルに一部使用することとなります。

町民の皆様におかれましては、今後とも、親戚知人等へのふるさと応援寄付金へのご協力等の周知宣伝等にご協力お願いいたします。



あなたのお店もぜひ! 広報「えさし」に広告を掲載しませんか?

広報「えさし」の有料広告を募集しています。広報誌は町内全世帯に配布されますので、宣伝効果が期待できます。

☎ 政策推進課政策推進係 (☎52-6712)まで。

・4.6cm×17.8cm

1回 26,000円

・4.6cm×8.8cm

1回 13,000円

お誕生

おめでとうございます

(2月1日～2月28日)

住所 両親の氏名 子の名

南が丘 南谷 恵元 友鶴志

南が丘 小梅 純靖 遥起

南が丘 鈴木 彩元 琉雅

柳崎町 笹浪 沙芳 陽菜

越前町 渡邊 裕 瑠奈

松ヶ谷 澤田 俊の 莉乃

南が丘 境澤 夏英 佳菜恵

おくやみ もうしあげます

(2月1日～2月28日)

住所 氏名 年齢 死亡日

茂尻町 津野 豊 74歳 2・10

陣屋町 川邊 健造 81歳 2・11

柏町 成田喜美子 81歳 2・14

本町 前田麗子 89歳 2・19

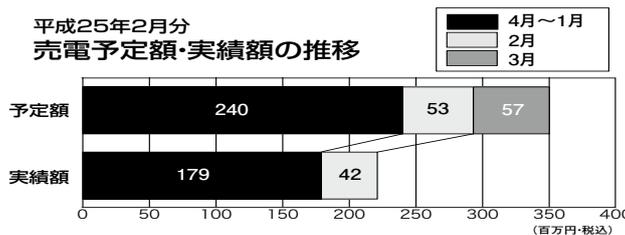
茂尻町 佐々木博子 70歳 2・19

田沢町 蛭名 豊一 83歳 2・25
承諾を得た人のみ掲載しています。掲載を希望しない場合は窓口にお申し出ください。

風力発電事業

(江差風力発電所売電状況)

平成25年2月分 売電予定額・実績額の推移



人口と世帯

平成25年2月28日現在

総人口	8,667	(+6)
男	4,132	(+1)
女	4,535	(+5)
世帯数	4,447	(+4)

() 内前月比



この用紙は、原材料の一部に道産間伐材を使用しています

4月の納税 軽自動車税全期

振り込み納税はあなたの代役希望される場合は税務課納税係まで